

横浜修悠館高校の特徴

多様な生徒を応援します！



●夢を実現するために通信制の仕組みを活用したい

本校の通信制の仕組みを利用すれば、スポーツや芸能、音楽など、自分の夢を実現するための活動の幅が広がります。また、日曜には託児サービスがあるので、育児中の方でも安心です。

●今まで学校に行けなかったけど思い切り学びたい

本校は通信制の特性を生かし、一人ひとりに応じた学びを可能にする学校です。また、中学校の復習科目を設置しています。

●自分のペースでゆっくりと学習を進めていきたい

本校では「わかる」を大切に育てていくために、一人ひとりの状況に合わせた学習サポートを行います（トライ教室やレポート完成講座など）。最短3年で卒業できますが、もっと時間をかけて卒業することもできます。

基本ルール

校門で生徒証を見せる



本校の生徒であることを校門で確認します。生徒証を持っていない場合は校内に入れません。

学習の道具を持ってくる



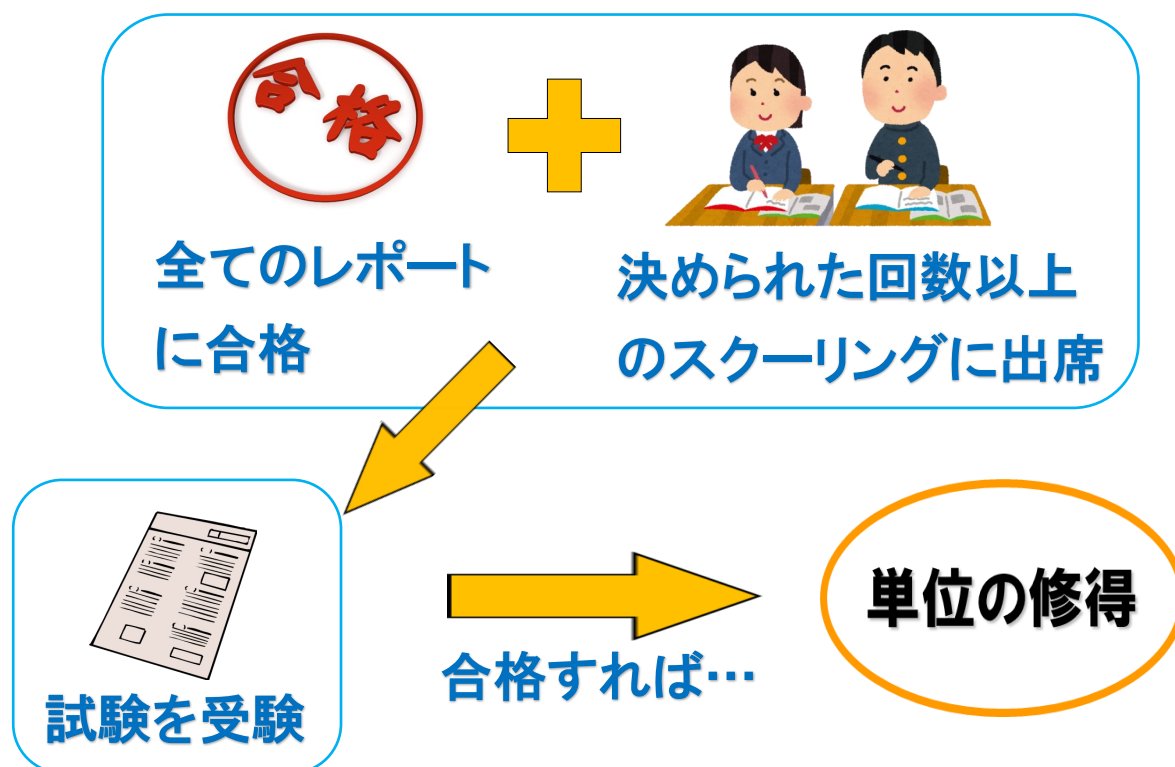
スクーリングにはレポート・教科書・筆記用具を必ず持ってきてきましょう。持っていない場合はスクーリングに出席できません。

遅刻をしない



5分以上の遅刻はスクーリングの出席回数にカウントされません。

学びの仕組み



レポート

レポートとは、教科書の内容に準拠して作成された報告課題のことです。科目ごとに提出する通数が異なります。提出されたレポートは、先生の添削後、返送されます。本校では、郵送による提出のほか、講座によってはパソコン等を利用して提出することもできます。1通目から順番に提出し、合格してから次のレポートを提出します。

(例) 数学 I …12通、 世界史A…6通、 コミュニケーション英語基礎…6通、 体育 I …2通

スクーリング

スクーリングとは、学校に登校して、レポートの完成に向けて先生から直接受ける指導のことです。講座の形態により、平日講座、日曜講座、IT講座があり、科目ごとに選択できます。単位の修得には、教科、科目ごとに定められた回数以上の出席が必要です。

(例) 数学 I …4回以上、 世界史A…2回以上、 コミュニケーション英語基礎…8回以上、 体育 I …10回以上

試験

決められた回数のレポートやスクーリングを終えると、「履修」が成立し、試験を受けることができます。その試験に合格すると単位の「修得」が認められます。